

## ～ 下水道マンホール蓋のデザインの由来 ～



### 【酒蔵通り 公共下水道マンホール蓋】

酒蔵通りマンホール蓋は、平成23年に市民のみなさまからデザインを公募し、660点の応募の中から最優秀作品「酒都西條」を選定したものです。デザインは、酒蔵なまこ壁とレンガ造りの煙突を描写し、背景の飛行機により広島空港臨空都市を表現しています。現在(H28.3時点)、酒蔵通り周辺に40箇所設置しています。

西条地区は銘醸地の一つに数えられ、その歴史は江戸時代初期から続いています。西国街道の宿場町でもあったこの地の酒は、冷涼な気候、清冽な水、最良の米、妥協無く工夫を重ねる杜氏たちの精神と技によってブランドが守られ、世界中の日本酒ファンを魅了しています。



### 【西条・高屋・八本松町 公共下水道マンホール蓋】

西条・高屋・八本松町のマンホール蓋は、「人間と自然の調和のとれた学園都市」をコンセプトに、中央の十字方向にペンと鉛筆を描写し学園都市をイメージしています。また周囲には、市の木である松と市の花であるつつじがデザインされています。

旧東広島市は、昭和49(1974)年4月に西条・八本松・志和・高屋の4町合併により、広島県内で12番目に誕生した市です。

市の山林面積の90%は松林です。松は古くから誰からも愛され、かつては山陽道筋に松並木もあったため、現在も八本松の地名が残っています。また、市の花のつつじは市内の山野に自生し、緑の若葉に映えて美しい花を咲かせます。



とよさかちやう とくてい かんきやうこうきやうげすいどう ふた  
**【豊栄町 特定環境公共下水道マンホール蓋】**

とよさかちやう ふた へいせい ねん がつ がつぱい きやうとよさかちやう さくせい  
 豊栄町マンホール蓋は、平成17年2月に合併した旧豊栄町が作成したデザインを  
 ひ つ ちやうおやう ちやうしやう ひがしひろしまし ししやう へんこう  
 引き継ぎ、中央の町章を東広島市の市章に変更したものです

とよさかちやう にほんかい そそ ごう かわ せとないかい そそ ぬたがわ すいけい げんりやういき  
 豊栄町は日本海に注ぐ江の川、瀬戸内海に注ぐ沼田川などの水系の源流域にあたり、まさに「水の生まれるまち」です。源流域のきれいな水環境には、国の特別天然記念物に指定された「世界最大の両生類」オオサンショウウオが生息することから、これを主体に旧豊栄町の町の木アカマツと町の花ミツバツツジをマンホール蓋に描いています。豊栄町の豊かな自然を表しています。



ふくとみちやう とくてい かんきやうこうきやうげすいどう ふた  
**【福富町 特定環境公共下水道マンホール蓋】**

ふくとみちやう ふた へいせい ねん がつ がつぱい きやうふくとみちやう さくせい  
 福富町マンホール蓋は、平成17年2月に合併した旧福富町が作成したデザインを  
 ひ つ ちやうおやう ちやうしやう ひがしひろしまし ししやう へんこう  
 引き継ぎ、中央の町章を東広島市の市章に変更したものです。

ふくとみちやう ぬたがわ すいけい ぞうかがわ らくさ たき しゆたい きやう  
 福富町の沼田川水系造賀川にある落差6メートルの滝「わにぶちの滝」を主体に、旧福富町の町の花であるシャクナゲをマンホール蓋に描いています。この滝では、美しい姫に恋をしたため、討ち果たされた大蛇の物語が伝えられているそうです。



こうちちやう こうきやうげすいどう ふた  
**【河内町 公共下水道マンホール蓋】**

こうちちやう ふた へいせい ねん がつ がつぱい きやうこうちちやう ひ つ  
 河内町マンホール蓋は、平成17年2月に合併した旧河内町のデザインを引き継ぎ、  
 ちやうおやうしやう か ぶぶん ししやう へんこう  
 中央上に「こうち」とひらがなで書かれていた部分を市章に変更したものです。

きやうこうちちやう ちやう はな ぬたがわ せいりやう はぐく  
 旧河内町の町の花であるツツジに、沼田川の清流が育む「金口(きんくち)あゆ」をモチーフにし、飛び跳ねた鮎には誇らしげな☆印をあしらっています。

まち とうざい なが ぬたがわ なんぼく なが しりやう むくなしがわ あいだかわ うち  
 町を東西に流れる沼田川と、南北に流れる支流の椋梨川の間(河の内)にあることから名がついたといわれる河内町。ここで生まれた天然遡上の鮎は金口あゆと呼ばれ、最高級の鮎とされています。

まいとし がつけじゆん あゆ ど かわ あそ  
 毎年7月下旬におこなわれる「リバーサイド・フェスティバル」は鮎のつかみ取りや川遊びなど、自然の川を利用して1日中楽しめるイベントとして夏の恒例行事となっています。



くろせちょう こうきょうげすいどう ふた のうぎょうしゅうらくはいすい ふた  
【黒瀬町 公共下水道マンホール蓋・農業集落排水マンホール蓋】

くろせちょう ふた へいせい ねん がつ がっぺい きゅうくろせちょう ひ つ  
黒瀬町マンホール蓋は、平成17年2月に合併した旧黒瀬町のデザインを引き継ぎ、  
ちゅうおう ちやうしやう ひがしひろしまし ししやう へんこう  
中央の町章を東広島市の市章に変更したものです。

きゅうくろせちょう ちょう き ちょう はな さくら さくら はな か  
旧黒瀬町の町の木・町の花が桜であることから、桜の花びらをデザイン化したものか  
そうぞう いっばんてき さくら はな まい  
と想像してしまいますが、一般的に桜の花びらは5枚なのにこのデザインでは6枚です。  
なぜなのでしょう。実はこのデザイン、くろせちょう かしらもじ むつ むす なか せ い  
黒瀬町の頭文字「く」を六つ結んだ中に「瀬」を入  
ずあんか ちやうしやう さいやう ろ せ  
れて図案化した町章を採用したものです。「く」「六」「瀬」、「くろせ」とかけたみたいで  
ね。マンホール周囲には山と太陽が描かれ、山間に桜が咲き乱れている様子を表現  
しゆうい やま たいやう えが やまあい さくら さき みだ ようす ひやうげん  
しています。



あきつちょう こうきょうげすいどう ふた  
【安芸津町 公共下水道マンホール蓋】

あきつちょう ふた きゅうあきつちょう ひがしひろしまし がっぺい のち へいせい ねんど  
安芸津町マンホール蓋は、旧安芸津町が東広島市と合併した後、平成17年度にデ  
ザインしたものです。

とくさんひん きゅうあきつちょう ちょう はな くわ  
特産品の「びわ」に、旧安芸津町の町の花でもあるじゃがいもを加え、このようなデザ  
インとなりました。

あきつちょう れきし ふる ねん めいじ ねん ながさき なえぎ もち かえ  
安芸津町のびわの歴史は古く、1905年(明治38年)に長崎から苗木を持ち帰ったの  
が始まりです。

あきつちょう どくとく あか ねんどしつ はたけ こうきゆう  
また、安芸津町のじゃがいもは、独特の赤い粘土質の畑でつぐられ、高級じゃがいも  
ブランドとして全国的に有名で、5月下旬から6月にかけて、白と黄色のコントラストが鮮  
せんこくてき ゆうめい がつけじゆん がつ しろ きいろ あざ  
やかなかわいい花が咲きます。



しわちょう しわほり ち く のうぎょうしゅうらくはいすい ふた  
【志和町 志和堀地区農業集落排水マンホール蓋】

しわほりちく ふた ひがしひろしまし き まつ せいらゆう と か  
志和堀地区マンホール蓋は、東広島市の木「松」と清流を飛び交うホテルをモチー  
のうぎょうしゅうらくはいすいぎやう でんえんふうけい ひろ うつく しぜん す かんきやう  
フにし、農業集落排水事業により田園風景の広がる美しい自然と住みよい環境づくり  
めざ  
を目指してデザインしたものです。

しわほりちく せいび おこな まえ しょうわ ねん しわほりしやうがっこう  
この志和堀地区では、整備が行われる前の昭和61年に志和堀小学校が「ホテルの  
さと けいこう う けいき せいしやうねん けんぜんいせい ちいき  
里づくり」の指定校を受けたことを契機として、青少年の健全育成と地域づくりのため、  
じもと かたがた まいとし がつ かいさい げんざい つづ  
地元の方々によって毎年6月にホテルまつりが開催されるようになり、現在も続いてい  
ます。



こうちちょう おおうちばらち く のうぎょうしゅうらくはいすい ふた  
【河内町 大内原地区農業集落排水マンホール蓋】

おおうちばらち く ふた きゅうこうちちょう はな せいりゅう と か  
大内原地区マンホール蓋は、旧河内町の花であるツツジと清流を飛び交うホタル、

ゆた みの しょうちよう いなほ  
豊かな実りを象徴する稲穂をデザインしたものです。

ひがしひろしまし のうぎょうしゅうらくはいすいじぎょう すいしん うつく しぜん す かんきよう ほぜん  
東広島市では農業集落排水事業の推進により、美しい自然と住みよい環境を保全し

ていくことをめざしています。



東広島市は、昭和49(1974)年4月に西条・八本松・志和・高屋の4町の合併により、広島県内で12番目に誕生した市です。

長い歴史と伝統、恵まれた自然環境を背景に「賀茂学園都市建設」および「広島中央テクノポリス建設」の2大プロジェクトを柱に、社会基盤や産業基盤の整備を進めてきました。また、2005(平成17)年2月、黒瀬・福富・豊栄・河内・安芸津の5町との合併を経て、内陸部の山々や瀬戸内海の多島美を望む海岸線まで市域が広がり、歴史・文化等の多くの地域資源が加わりました。